

【活動報告】土木技術講習会（R3. 6 / 7）

島根県技術士会では毎年、島根県建設技術センター主催の講習会に講師を派遣して、地域の技術力向上に協力しています。

今年も「土木構造物の設計と施工」をテーマとして、下記の講習会を行いましたのでお知らせします。

1. 日時 令和3年6月7日（木） 9：40～16：40
2. 場所 くにびきメッセ 多目的ホール（松江市学園南1丁目2-1）
3. 主催 （公財）島根県建設技術センター
4. 共催 島根県技術士会
5. 内容（講師は5人とも島根県技術士会会員）
 - 1）「土木構造物設計における現地調査の重要性」…長岡良治（(株)日西テクノプラン）
 - 2）「公共土木施設整備のプロセスを考えた設計と施工」
…田中健司（島根県松江県土整備事務所）
 - 3）「道路設計における構造物計画の留意点と3次元モデルの活用方法」
…三好恵美（(株)共立エンジニア）
 - 4）「土木構造物の設計事例紹介」 …上野典広（イズテック（株））
 - 5）「発注者からみた土木構造物の設計・施工」…行武宗軌（島根県県央県土整備事務所）
6. 参加者 191名（浜田会場、隠岐会場のオンライン参加者を含めて）

◎今年度から隠岐会場がリモートで視聴できるようになり、建設コンサルタント・建設会社・官公庁から多くの方が参加しました。

講師からは設計や施工時の留意点などについて、具体的な現場の事例を交えて説明がありました。参加者の皆さん方からは、次のような声が寄せられました。

「設計にあたり、施工に影響を与えないように現場の状態や地質の確認が重要な事を理解できた」

「技術士の方の経験談が大いに参考になった」

「事例を聞くことを繰り返すことも技術の習得につながると思う」

「実務に直結しており、わかりやすく感じた」

